

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 瑞穂会	代表者	手嶋 寛人	法人・ 事業所 の特徴	高齢者家族の利用者・家族が自営業を営んでいる利用者・訪問リハビリを利用されている利用者など多様な利用者を受け入れ在宅生活・在宅介護の支援を行っている。利用者や家族の状態、状況変化や要望に応じての通い・泊りや利用時間の変更等にも柔軟な支援を心掛けている。
事業所名	小規模多機能 やはぎ苑	管理者	後藤 恒祐		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	事業所自己評価項目を通して支援の方向性を意識し、より良い支援になるよう取り組む。	事業所自己評価項目に対する意識は高まり、利用者への直接的な支援及び介助についてより良い取り組みができた。	新型コロナウイルス感染症防止の為、運営推進会議開催できず、意見を頂けず。	できている項目を継続し、コロナ禍であってもより良い支援となるように取り組む。
B. 事業所のしつらえ・環境	事業所内外の衛生管理や美観に配慮し、清潔な環境を提供する。	衛生管理や美観に配慮し、清潔な環境を提供できた。	新型コロナウイルス感染症防止の為、運営推進会議開催できず、意見を頂けず。	利用者の安全な環境・居心地の良い環境を提供し、職員の働きやすい環境にも配慮する。
C. 事業所と地域のかかわり	感染防止に配慮しつつ、利用者が地域との繋がりを保てるように配慮する。	新型コロナウイルス感染防止の為、外出機会やボランティア活動の受け入れの自粛等により、地域との繋がりは希薄となりがちであった。	新型コロナウイルス感染症防止の為、運営推進会議開催できず、意見を頂けず。	新型コロナウイルス感染の縮小や収束の際には、日中活動や地域行事への参加等を通して地域との関りを深める。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	オレンジカフェやはぎの開催協力をはじめとする、はしめ包括等地域の様々な機関と連携・協力をする。	はしめ包括とは日頃より相談・連携が取れたが、イベントの中止等により他の機関との連携や協力は進まず。	新型コロナウイルス感染症防止の為、運営推進会議開催できず、意見を頂けず。	新型コロナウイルス感染の縮小や収束の際には、地域資源の一つとして町内会や等の様々な機関と連携・協力をする。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議を通して事業所の取り組みや改善点を報告・相談する。	新型コロナウイルス感染防止の為、運営推進会議を開催できず。	新型コロナウイルス感染症防止の為、運営推進会議開催できず、意見を頂けず。	新型コロナウイルス感染の縮小や収束の際には、運営推進会議し事業所の取り組みや改善点を報告相談する。

F. 事業所の 防災・災害対策	防災訓練を定期的に行い、有事の際には職員全員が適切に対応できるように訓練する。	年に2回の防災訓練を実施し、防災意識や災害時の対応への意識の向上に取り組めた。	新型コロナウイルス感染症防止の為に、運営推進会議開催できず、意見を頂けず。	防災訓練を通して、避難誘導や施設の防災設備や備品の運用理解に取り組む。
--------------------	-----------------------------------------	-----------------------------------------	---------------------------------------	-------------------------------------